令和元年度　種子島喜志鹿崎沖に沈む旧日本軍機周辺の遺骨調査

（事前調査）を行う業者の選定に係る仕様書

１．事業の内容

（１）種子島喜志鹿崎沖に沈む旧日本軍機周辺の遺骨調査（事前調査）

平成27年秋、種子島喜志鹿崎沖に旧日本軍機が沈んでいることが、地元のダイビングセンターによって確認された。

今回の調査では、同地に沈んでいる旧日本軍機の機体の周辺まで潜水し、遺骨・遺留品の有無の確認及び収集方法について調査し、実施計画書（見積書を含む）を作成する。

なお、機体を引き上げなければ､遺骨・遺留品が確認できないと判断される場合には、専門家としての意見を付した意見書を添付のうえ提案すること。

また、遺骨収容を実施するにあたり、潮流等の関係で実施時期が限られる場合にはその時期及び理由も付記すること。

（２）事前調査の内容

・水深約20ｍ（潮流が速いといわれているので、注意が必要。）

・熟練潜水士の起用

・地元潜水士と協力して作業する。

・墜落位置の確認

　　海底の状況、水深等の確認

・機体の状況確認

　　機体周辺の状況

　　埋没、損傷状況、機体番号等

・遺骨・遺留品の有無の確認及び収容方法の提案

・潜水士の安全確保策も提示すること。

・遺骨収集の実施計画書（見積書を含む）の作成

（４）事前調査の実施時期

　　　・令和元年６月下旬を予定

２．事前調査を行う業者の選定方法

本協会の定める規程、細則に基づき、次により業者を選定する。

（１）本事業に関する契約は、原則として公募により決定する。

（２）本協会ホームページに、潜水調査（事前調査）の日程等を掲示し、関係業者からの企画書、経費見積書及び事故があった場合の対応策などの提出を要請して行い、締切日以後速やかに業者を選定する。

３．見積書の作成について

（１）見積書の作成にあたっては、指定した様式のとおり見積書を作成する。なお、会社名を必ず見積書に明記すること。

（２）見積書の他に以下に関する資料を必ず添付すること。

■　担当スタッフの役職、氏名、連絡先

■　休日及び夜間における緊急時の連絡体制（連絡網、対応要綱等）

■　事件・事故等発生時の対応

４．その他の手配内容

　本仕様書に記載のない事項については、別途本協会と協議し、対応を決定すること。

５．注意事項

事業内容は現地の状況等により延期・中止する場合がある。